

いま、福島と東京のはざままで ～お茶とお菓子をかこんでのビデオ上映会～



2012年10月6日 14:00～17:00

場所：早稲田大学戸山キャンパス 31号館01教室
(東西線早稲田駅徒歩3分)

※変更等は随時wanHPに掲載の上、当日正門に掲示。

※大隈講堂のあるキャンパスではありません。ご注意ください。

首都圏／都市部に住むわたしたちが、福島との関係を考えるとはどういうことなのか。

NPO法人ウィメンズ・アクション・ネットワークで、ジェンダー視点からビデオニュース製作に取り組むVoices Wanメンバーが、一年間の取材でそれぞれに考えてきたことを、ビデオを見ながらお話しします。

コメンテーターは、東京から福島へ移り住み、アウシュヴィッツ平和博物館を営んできた小淵真理さん、福島ご出身であり、東京で「生きることが活きる」出版社・生活書院を立ちあげられた高橋淳さんです。

お茶とお菓子をかこんでの、気軽な雰囲気考える機会を提供できたらと思います。

こだわりのお茶をご用意し、お待ちしております。

参加費 恐縮ですが、**資料・茶菓代として500円**申し受けます。

お申し込み方法 mail: voiceswan@wan.or.jp まで、

お名前、メールアドレスorお電話番号をそえて、**9/30まで**にお申し込みください。

※当日参加も受け付けますが、**満席の場合は事前申し込みを優先**いたします。

※終了後、懇親会あり。(実費、当日会場にて申し込み)

※予算の都合上、保育はご提供できませんが、お子様連れご参加歓迎します。(15歳以下参加費無料)

※会場は車いすでお入りいただけます。

プログラム (総合司会 飯田さと子)

1. 「VoicesWan の一年とこれから～ジェンダー視点での発信者を育てる」 (熱田敬子)

2. ビデオ上映 40分

「白河・水俣展～福島からの声」(仮) 「2012年3月11日 福島県民大会」

「脱原発を掲げた敦賀市議～今大地はるみさん」 「官邸前デモ参加者インタビュー」

「原発と優生思想～脳性まひ者の健康と生活を考える会・古井正代さん」

3. 取材者から (百崎ゆう他)

4. 視聴者から (鈴木麻里さん)

5. コメンテーターより

小淵真理さん (福島アウシュヴィッツ博物館 館長)

高橋淳さん (生活書院)

6. ラウンドテーブルにて質疑応答

